



## ホームステイ

# サンゲさん×石田さんファミリー



ブータンの民族  
衣装(キラ)を  
着た石田さんと  
サンゲさん



▶浴衣を着たサン  
ゲさんと石田さん  
ご家族



2020年の事前合宿地誘致に向けて、町では今後もさまざまな人的・文化的交流を進めていきますので、みなさんのご協力をお願いします。町を挙げてブータンオリンピックチームを応援し、寄居町を盛り上げていきましょう。  
問い合わせ/総合政策課(☎581-2121内線463)へ。

ホストファミリー  
石田敦子さん  
16年前にブータン王国を旅行し、その時受けた人々の優しさに恩返しをしたいと思い、今回のホストファミリーに応募しました。  
1泊2日という短い期間でしたが、サンゲさんにはお茶をはじめ、浴衣、畳、布団、和食など、さまざまな日本の文化を体験していただきました。  
私たち家族も、とても楽しい時間を過ごし、帰国後も毎日連絡を取っています。

# Road to 2020

## —東京オリンピック出場を目指して—



**タシ・デンドゥップさん**

18歳。ブータン・ティンブー市出身。走り幅跳びと100メートル走者。

2015年に中国北京で開催された世界陸上競技選手権大会に、ブータン代表として出場。惜しくも予選敗退でしたが、12秒15のブータン新記録を出しました。

### ひとこと

「寄居の山を見ると、ブータンを思い出します。一生懸命練習して、もっと速くなってまた寄居に帰ってきたいです」



**サンゲ・チョデンさん**

17歳。ブータン・ティンブー市出身。100メートル走者。

笑顔が素敵なサンゲさんは、ホストファミリーのご家族や、交流した中学生・高校生ともすぐに仲良くなりました。

### ひとこと

「寄居町は平和で良いところ。皆さんの歓迎を受けてうれしく思います。もっと日本のことを知って、ブータンに帰ったら友達に伝えたいです」



**ハバ・ツェリンさん**

21歳。ブータン・パロ市出身。200メートル走者。

選手の中で年長のハバさんは、礼儀正しく、トレーニングや勉強会にも真剣に取り組んでいます。

### ひとこと

「今回の訪問では、日本や寄居のことを学ぶことができ、とても良い経験になりました。為末さんや寄居町の皆さんに感謝したいです」

## 城南中学校を訪問!

10日の午後、王子殿下ご一行は城南中学校を訪れ、体育館で生徒による歓迎セレモニーを受けられました。セレモニーでは、生徒による団体行動や剣道の型が披露され、続いて行われた王子殿下自らのあいさつでは「国の未来や成功は、若い人たちの力にかかっています。素晴らしい大人になって、立派な日本にしてください」と生徒たちに語られ、会場からは大きな拍手が起りました。その後、校内で授業や部活動の様子を観察されました。



## トレーニングを実施!



5月11日、東京オリンピック出場を目指す若きブータンの陸上選手3人が、熊谷スポーツ文化運動公園で、トレーニングを実施しました。2004アテネオリンピック男子4×400mリレーに出場した伊藤友広さんの指導のもと、3人は真剣にトレーニングに励んでいました。



## 為末大 Presents

# 陸上教室 in よりい



5月12日、三ヶ山緑地公園で、オリンピック3大会出場の為末大さんが、ブータン陸上選手と、町内の陸上部に所属する中学生・高校生を指導してくださいました。為末さんは、ブータンオリンピック委員会のスポーツ親善大使を務めており、東京オリンピック出場を目指すブータンの若き陸上選手を支援しています。  
当日は、大勢の見学や応援の方が訪れ、にぎやかなイベントになりました。参加した生徒は「為末さんの指導を受けて、もっと陸上をがんばりたいと思いました。ブータンの選手とも交流ができて、とても有意義な経験でした」と話してくれました。